



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 **株式会社 みずほフィナンシャルグループ**
 コード番号 8411
 (URL: <http://www.mizuho-fg.co.jp/>)
 代表者 取締役社長 前田 晃伸
 問合せ先責任者 主計部長 岸田 守

上場取引所（所属部）東証市場第一部
 大証市場第一部
 本社所在都道府県 東京都
 TEL (03) 5224-2030

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : (有)・無

掲載した当第1四半期の連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書（セグメント情報以外の注記事項を除く。以下「四半期連結財務諸表」という。）につきましては、中間連結財務諸表等の作成基準に準じて、当社が定めた「四半期連結財務情報作成方針」に則り、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で以下のとおり一部簡便な方法を採用しております。

貸倒引当金の計上
 (自己査定)

すべての債権は、資産の自己査定基準に準じて、営業関連部署が資産の査定を実施しております。

(予想損失率)

貸倒引当金につきましては、上記により実施した自己査定に基づき、平成18年6月末時点の正常先、要注意先及び破綻懸念先債権残高（個別に予想損失額を引き当てている債権等を除く）に平成18年3月期の予想損失率を乗じた金額を引き当てております。

- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更等の有無 : (有)・無

会社法の施行に伴う会計基準の改正等に伴うものであります。

なお、詳細につきましては「最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更等について」(1-8頁)をご覧ください。

- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 :

連結（新規） 2社 （除外） 1社 持分法（新規） - 社 （除外） 2社

- (4) 監査法人のレビューの有無 : (有)・無

掲載した四半期連結財務諸表につきましては、上記(1)に記載の「四半期連結財務情報作成方針」に則り作成されているかについて、当社の監査法人である新日本監査法人のレビューを受けております。

2. 19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 連結経営成績の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	858,158	(13.7)	251,363	(7.8)	230,838	(33.2)
18年3月期第1四半期	754,989	(8.1)	233,222	(65.1)	173,313	(15.3)
(参考) 18年3月期	3,557,549		921,069		649,903	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	19,886	40	18,277	01
18年3月期第1四半期	15,979	83	12,130	28
(参考) 18年3月期	55,157	15	46,234	51

(注) 持分法投資損益 19年3月期第1四半期 2,479百万円 18年3月期第1四半期 2,358百万円 (参考) 18年3月期 9,161百万円
 期中平均株式数（連結）
 普通株式 19年3月期第1四半期 11,607,883株 18年3月期第1四半期 10,845,737株 (参考) 18年3月期 11,172,246株

(2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第1四半期	146,713,320	5,830,287	3.1	250,812	83
18年3月期第1四半期	143,799,300	3,964,250	2.8	139,910	41
(参考)18年3月期	149,612,794	4,804,993	3.2	274,906	95

(注) 「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、2-9頁をご覧ください。

期末発行済株式数(連結)

普通株式 19年3月期第1四半期 11,607,819株 18年3月期第1四半期 10,845,661株 (参考)18年3月期 11,607,970株
19年3月期第1四半期の計数は、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」等を踏まえた記載を行っておりますが、18年3月期第1四半期及び18年3月期は従前の方法によった計数を記載しております。

(参考)

連結業績予想に関する情報

当社が既に公表している平成19年3月期の業績予想につきましては、平成18年5月22日公表の予想数値から変更ありません。

なお、同予想数値は以下のとおりであります。

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	1,900,000	500,000	340,000
通期	3,800,000	1,120,000	720,000

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

「19年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額} *1}{\text{普通株式の期中平均株式数} *2}$$

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{\text{四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額} *1 + \text{四半期(当期)純利益調整額}}{\text{普通株式の期中平均株式数} *2 + \text{潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数} *3}$$

自己資本比率

$$\frac{\text{期末純資産の部合計} - \text{期末少数株主持分}}{\text{期末資産の部合計}} \times 100$$

1株当たり純資産

$$\frac{\text{期末純資産} - \text{控除する金額} *4}{\text{普通株式の期末発行済株式数} *2}$$

*1 優先配当額等

*2 自己株式等を除く

*3 潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数につきましては、会計基準に準じて、転換請求期間が到来していないものも含め、全ての転換証券が、期首時点を基準として算出された株価にて転換されたと仮定して算定しております。

*4 優先株式発行金額及び優先配当額等

経営成績及び財政状態に関する定性情報

1. 経営成績

連結粗利益は4,760億円と前年同期比6億円の増加となりました。資金利益の減少に歯止めがかかったことに加えて、顧客部門の各分野において役務収益が着実に増加し、市場部門の落ち込みをカバーいたしました。なお、関係会社収益については、証券2社（みずほ証券・みずほインベスターズ証券）を中心に堅調に推移しております。

営業経費につきましては、トップライン収益増強のための施策として前期に引き続き「戦略経費」を投下する一方で、人件費の減少やIT関連費用等の削減により、前年同期比69億円減少し、2,620億円となりました。

不良債権処理につきましては、アセットクオリティの着実な改善により、連結ベースの与信関係費用は前年同期に引き続き戻入益（151億円）を計上しております。

株式関係損益（利益）は、前年同期比55億円増加し、417億円となりました。

持分法による投資利益は前年同期比1億円増加し、24億円となりました。

以上の結果、連結経常利益は2,513億円と前年同期比181億円の増加となりました。

特別損益（利益）は、廃止店舗売却に伴う固定資産処分益を計上する一方で、貸倒引当金純取崩額等が前年同期比減少したことなどにより、32億円減少し226億円となりました。

税金関係費用は前年同期比433億円減少し、248億円となり、少数株主利益は前年同期比7億円増加し、183億円となりました。

以上の結果、当第1四半期純利益は前年同期比575億円増加し、2,308億円となりました。

2. 財政状態

当第1四半期末の総資産は146兆7,133億円となり、純資産の部は、5兆8,302億円となりました。

主要な勘定残高といたしましては、資産の部では有価証券が前年同期比1兆545億円減少し36兆9,479億円、貸出金が前年同期比2兆9,774億円増加し63兆3,049億円となりました。一方負債の部では、預金が前年同期比3兆8,411億円増加し72兆1,084億円に、また譲渡性預金も同2兆1,201億円増加し9兆6,950億円となっております。

なお、当第1四半期末の連結自己資本比率（国際統一基準）は11.51%となっております。

〔添付資料〕

1. 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期末 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減	(参考) 平成18年3月期末
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
現金預け金	3,739,191	6,520,337	2,781,146	5,016,216
コールローン及び買入手形	784,354	453,922	330,432	938,435
買現先勘定	8,025,213	6,493,951	1,531,262	5,976,043
債券貸借取引支払保証金	7,902,313	7,071,292	831,021	8,643,570
買入金銭債権	2,502,057	1,130,901	1,371,156	2,476,132
特定取引資産	10,383,861	12,025,839	1,641,977	10,007,149
金銭の信託	43,190	31,442	11,748	49,898
有価証券	36,947,981	38,002,577	1,054,595	37,702,957
貸出金	63,304,958	60,327,485	2,977,473	65,408,672
外国為替	807,033	733,060	73,972	809,205
その他資産	5,711,482	5,951,967	240,484	6,463,242
有形固定資産	809,102	-	809,102	-
無形固定資産	232,385	-	232,385	-
不動産	-	1,011,791	1,011,791	955,888
債券繰延資産	287	285	2	267
繰延税金資産	628,042	998,031	369,988	423,572
支払承諾見返	5,692,763	4,129,081	1,563,681	5,556,929
貸倒引当金	799,331	1,076,887	277,555	814,178
投資損失引当金	1,570	5,779	4,209	1,208
資産の部合計	146,713,320	143,799,300	2,914,020	149,612,794
(負債の部)				
預渡性預金	72,108,491	68,267,343	3,841,148	73,007,994
債券	9,695,006	7,574,837	2,120,169	9,359,131
コールマネー及び売渡手形	6,048,621	7,517,925	1,469,304	6,606,305
売現先勘定	8,124,623	9,894,008	1,769,385	9,466,054
債券貸借取引受入担保金	10,455,268	11,129,705	674,437	10,079,585
債券貸借取引受入担保金	6,058,715	7,811,817	1,753,101	7,301,540
コマーシャル・ペーパー	30,000	269,600	239,600	50,000
特定取引負債	8,647,403	8,544,776	102,626	7,880,634
借入金	2,807,034	2,566,789	240,245	2,768,811
外国為替	275,497	387,962	112,464	389,638
短期社債	809,000	1,111,500	302,500	1,385,100
社債	2,527,185	2,257,134	270,050	2,488,498
信託勘定借債	1,278,372	1,397,678	119,305	1,354,889
その他負債	6,081,958	5,618,567	463,391	5,382,931
賞与引当金	8,731	6,842	1,889	35,374
退職給付引当金	38,910	38,189	721	38,616
偶発損失引当金	44,851	8,104	36,747	45,567
特別法上の引当金	2,465	1,948	517	2,352
繰延税金負債	28,168	29,736	1,568	127,847
再評価に係る繰延税金負債	119,962	133,692	13,730	120,873
支払承諾	5,692,763	4,129,081	1,563,681	5,556,929
負債の部合計	140,883,033	138,697,241	2,185,791	143,448,677
(純資産の部)				
資本金	1,540,965	-	1,540,965	-
資本剰余金	411,167	-	411,167	-
利益剰余金	1,650,429	-	1,650,429	-
自己株式	46,964	-	46,964	-
株主資本合計	3,555,597	-	3,555,597	-
その他有価証券評価差額金	989,025	-	989,025	-
繰延ヘッジ損益	175,014	-	175,014	-
土地再評価差額金	169,050	-	169,050	-
為替換算調整勘定	46,839	-	46,839	-
評価・換算差額等合計	936,222	-	936,222	-
少数株主持分	1,338,466	-	1,338,466	-
純資産の部合計	5,830,287	-	5,830,287	-
負債及び純資産の部合計	146,713,320	-	146,713,320	-
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	1,137,807	1,137,807	1,359,122
(資本の部)				
資本金	-	1,540,965	1,540,965	1,540,965
資本剰余金	-	1,022,574	1,022,574	411,160
利益剰余金	-	1,149,314	1,149,314	1,498,143
土地再評価差額金	-	195,590	195,590	170,384
株式等評価差額金	-	500,547	500,547	1,279,216
為替換算調整勘定	-	50,102	50,102	48,062
自己株式	-	394,638	394,638	46,814
資本の部合計	-	3,964,250	3,964,250	4,804,993
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	143,799,300	143,799,300	149,612,794

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	金 額
経 常 収 益	858,158	754,989	103,169	3,557,549
資 金 運 用 収 益	527,964	424,525	103,438	1,935,048
(うち貸出金利息)	(286,092)	(256,200)	(29,892)	(1,071,892)
(うち有価証券利息配当金)	(113,078)	(80,450)	(32,627)	(456,749)
信 託 報 酬	14,494	15,367	872	78,843
役 務 取 引 等 収 益	141,586	128,039	13,546	650,549
特 定 取 引 収 益	49,884	30,837	19,047	211,029
そ の 他 業 務 収 益	72,482	104,406	31,923	354,481
そ の 他 経 常 収 益	51,745	51,813	67	327,595
経 常 費 用	606,794	521,766	85,028	2,636,480
資 金 調 達 費 用	272,057	169,634	102,422	872,403
(うち預金利息)	(91,393)	(44,991)	(46,402)	(249,176)
(うち債券利息)	(9,665)	(13,768)	(4,103)	(48,208)
役 務 取 引 等 費 用	25,380	23,798	1,581	94,614
特 定 取 引 費 用	852	-	852	6,088
そ の 他 業 務 費 用	32,093	34,353	2,259	254,408
営 業 経 費	262,036	269,024	6,988	1,095,243
そ の 他 経 常 費 用	14,373	24,955	10,581	313,722
経 常 利 益	251,363	233,222	18,141	921,069
特 別 利 益	23,556	30,895	7,339	174,616
特 別 損 失	909	5,028	4,118	115,543
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益	274,011	259,090	14,920	980,142
法人税、住民税及び事業税	6,883	8,791	1,908	64,038
法 人 税 等 調 整 額	17,979	59,399	41,420	185,035
少 数 株 主 利 益	18,309	17,585	723	81,164
四半期(当期)純利益	230,838	173,313	57,525	649,903

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
直前連結会計年度末 残高	1,540,965	411,160	1,498,143	46,814	3,403,455	1,279,216	-	170,384	48,062	1,401,538	1,359,122	6,164,116
四半期連結会計期間 中の変動額												
剰余金の配当	-	-	79,849	-	79,849	-	-	-	-	-	-	79,849
役員賞与	-	-	36	-	36	-	-	-	-	-	-	36
四半期純利益	-	-	230,838	-	230,838	-	-	-	-	-	-	230,838
自己株式の取得	-	-	-	158	158	-	-	-	-	-	-	158
自己株式の処分	-	6	-	7	14	-	-	-	-	-	-	14
土地再評価差額金 取崩	-	-	1,333	-	1,333	-	-	-	-	-	-	1,333
株主資本以外の項 目の四半期連結会 計期間の変動額 (純額)	-	-	-	-	-	290,190	175,014	1,333	1,222	465,316	20,656	485,972
四半期連結会計期間 中の変動額合計	-	6	152,286	150	152,142	290,190	175,014	1,333	1,222	465,316	20,656	333,829
四半期連結会計期間 末残高	1,540,965	411,167	1,650,429	46,964	3,555,597	989,025	175,014	169,050	46,839	936,222	1,338,466	5,830,287

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（平成19年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1) 外部顧客に対する 経常収益	681,570	138,756	37,831	858,158	-	858,158
(2) セグメント間の 内部経常収益	12,427	12,957	23,210	48,595	(48,595)	-
計	693,997	151,713	61,042	906,754	(48,595)	858,158
経常費用	466,914	127,811	53,018	647,744	(40,949)	606,794
経常利益	227,083	23,902	8,024	259,009	(7,645)	251,363

前年同四半期（平成18年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1) 外部顧客に対する 経常収益	601,284	105,138	48,565	754,989	-	754,989
(2) セグメント間の 内部経常収益	9,230	7,003	20,036	36,270	(36,270)	-
計	610,515	112,142	68,601	791,259	(36,270)	754,989
経常費用	411,132	90,232	50,483	551,848	(30,082)	521,766
経常利益	199,382	21,909	18,118	239,411	(6,188)	233,222

（参考）平成18年3月期

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1) 外部顧客に対する 経常収益	2,813,124	558,830	185,594	3,557,549	-	3,557,549
(2) セグメント間の 内部経常収益	24,379	48,741	115,480	188,600	(188,600)	-
計	2,837,503	607,572	301,075	3,746,150	(188,600)	3,557,549
経常費用	2,121,573	438,404	258,502	2,818,479	(181,999)	2,636,480
経常利益	715,930	169,167	42,572	927,670	(6,601)	921,069

（注）1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

2. 各事業の主な内容

(1) 銀行業・・・銀行業、信託業

(2) 証券業・・・証券業

(3) その他の事業・・・投資顧問業等

(最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更等について)

- 「銀行法施行規則」(昭和57年大蔵省令第10号)別紙様式が改正され、平成18年4月1日以降開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当第1四半期から以下のとおり表示を変更しております。
 - 「動産不動産」は、「有形固定資産」、「無形固定資産」または「その他資産」に区分して表示しております。
 - 「その他資産」に含めて表示していたソフトウェアは、「無形固定資産」に含めて表示しております。
 - 「株式等評価差額金」は、「その他有価証券評価差額金」として表示しております。
- 「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)が会社法施行日以降終了する中間連結会計期間から適用されることを踏まえ、当第1四半期から同会計基準および適用指針を適用し、「資本の部」は「純資産の部」として表示しております。

なお、当第1四半期末における従来の「資本の部」の合計に相当する金額は4,666,834百万円であります。
- 「株主資本等変動計算書に関する会計基準」(企業会計基準第6号 平成17年12月27日)及び「株主資本等変動計算書に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第9号 平成17年12月27日)が会社法施行日以降終了する中間連結会計期間から適用されることを踏まえ、当第1四半期から同会計基準および適用指針を適用し、「連結株主資本等変動計算書」を作成しております。

なお、前連結会計年度まで作成しておりました「連結剰余金計算書」は、本会計基準により廃止され、当第1四半期からは作成しておりません。

(重要な後発事象)

- 当社は、平成18年7月4日に、第四回第四種優先株式及び第六回第六種優先株式につき、自己の株式の取得及び消却を実施いたしました。

本件は、同年6月27日の当社定時株主総会において決議された、会社法第156条第1項及び当社定款の規定に基づく自己の株式(優先株式)の取得の範囲内で実施したものであり、その内容は以下のとおりであります。

取得株式の総数	
第四回第四種優先株式	150,000株
第六回第六種優先株式	150,000株
1株当り取得価額	
第四回第四種優先株式	2,012,389円
第六回第六種優先株式	2,010,930円
取得総額	
第四回第四種優先株式	301,858,350,000円
第六回第六種優先株式	301,639,500,000円
消却株式の総数	上記の取得株式の総数に同じ (会社法第178条に基づく消却)
取得・消却日	平成18年7月4日

自己株式の消却により、資本剰余金及び利益剰余金が合計603,497百万円減少いたします。
- 当社は、平成18年6月30日開催の取締役会において、当社の子会社である株式会社みずほフィナンシャルストラテジーが保有する当社株式を取得し、取得後直ちに消却することを決議し、これを実施いたしました。その内容は以下のとおりであります。

取得株式の総数	
当社普通株式	131,800株
1株当り取得価額	986,000円
取得総額	129,954,800,000円
消却株式の総数	上記の取得株式の総数に同じ (会社法第178条に基づく消却)
取得・消却日	平成18年7月7日

本件により、資本剰余金及び利益剰余金が合計15,266百万円減少いたしますが、自己株式も同額減少するため、純資産の部合計には変動ございません。

**平成19年3月期
第1四半期説明資料**

MIZUHO



株式会社 みずほフィナンシャルグループ

(目 次)

各決算期の計数は、以下のとおりであります。

【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数

【単体】＜銀行単体＞：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の単体の計数

【単体】＜銀行単体（*過去計数：再生専門子会社含む）＞

*みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行は平成17年10月1日に各再生専門子会社と合併しておりますので、当該期以前の計数については傘下の再生専門子会社の計数を合算しております。

平成19年3月期第1四半期決算の概要

【連単区分】＜計数区分＞

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況	【連 結】	・・・2-1
	【単 体】 <銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>	・・・2-2
2. 有価証券評価差額等	【連 結】	・・・2-3
	【単 体】 <銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>	・・・2-3
3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【単 体】 <銀行単体>	・・・2-5
4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権	【連 結】	・・・2-6
	【単 体】 <銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>	・・・2-7
5. 国内預金の状況	【単 体】 <銀行単体>	・・・2-8
6. 預金・貸出金の残高		
(1)預金残高	【単 体】 <銀行単体>	・・・2-8
(2)貸出金残高	【単 体】 <銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>	・・・2-8
7. 連結自己資本比率	【連 結】	・・・2-9

本公表資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

平成19年3月期第1四半期決算の概要

当グループは、「Channel to Discovery」Planに基づき、諸施策を展開しております。本年7月には公的資金の返済を完了し、今後は年度内のニューヨーク証券取引所への上場を目指すとともに、収益面では顧客部門を中心としたグループ総合収益力を一層強化して参ります。これまでの取り組みによる第1四半期決算の概要は以下の通りです。

収益状況

➤ 連結業務純益

- 連結粗利益は前年同期比 6 億円の増加となりました。資金利益の減少に歯止めがなかったことに加え、顧客部門の各分野において役務収益が着実に増加し、市場部門収益の落ち込み(国債等債券損益(3行合算)の前年同期比 261 億円等)をカバーいたしました。
- 一方、「戦略経費」の投下によって経費が増加したことから、連結業務純益は 2,054 億円(前年同期比 56 億円)となりました。
- なお、関係会社収益が証券2社(みずほ証券・みずほインベスターズ証券)を中心に堅調に推移したことに加え、傘下銀行における子会社からの配当金の減少による影響もあり、3行合算の実質業務純益との差額(連単差)は、前年同期比 217 億円拡大しております。

(前年同期の再生専門子会社からの配当金影響を除く)

➤ 連結四半期純利益

- 上記の通り、顧客部門収益等が好調であったことに加え、与信関係費用の戻入益や株式関係損益の計上等により、連結四半期純利益は 2,308 億円となりました。上期業績予想 3,400 億円に対し、67.8%の進捗率と好調に推移しております。
- 以上の好調な収益状況を反映し、1株当たり四半期純利益(EPS)・自己資本当期純利益率(ROE)は、前年同期比着実に改善し、引き続き高い水準を維持しております。

(単位:億円)	平成19年3月期 第1四半期	
		前年同期比
連結粗利益	4,760	+6
連結業務純益	2,054	56
与信関係費用	151	126
株式関係損益(注)	417	+55
経常利益	2,513	+181
四半期純利益	2,308	+575

連結粗利益-経費(除く臨時処理分)+持分法による投資損益等連結調整

(注)株式関係損益には、市場部門の収益源多様化の一環として実施しているオルタナティブ投資(株式関連)の売買益137億円を計上しております。
また、前年同期には子会社株式処分益121億円を含んでおります。

<ご参考> 3行合算

(単位:億円)	平成19年3月期 第1四半期	
		前年同期比
業務粗利益	3,870	175
経費(除く臨時処理分)	2,081	94
実質業務純益	1,788	273
与信関係費用	151	148
株式関係損益	371	+182
経常利益	2,091	+186
四半期純利益	2,229	+549

前年同期は、再生専門子会社からの配当金1,200億円を控除しております。

(連結)	平成19年3月期 第1四半期	
		前年同期比
EPS ¹	18,277円	+6,146円
ROE ²	19.9%	+2.2%

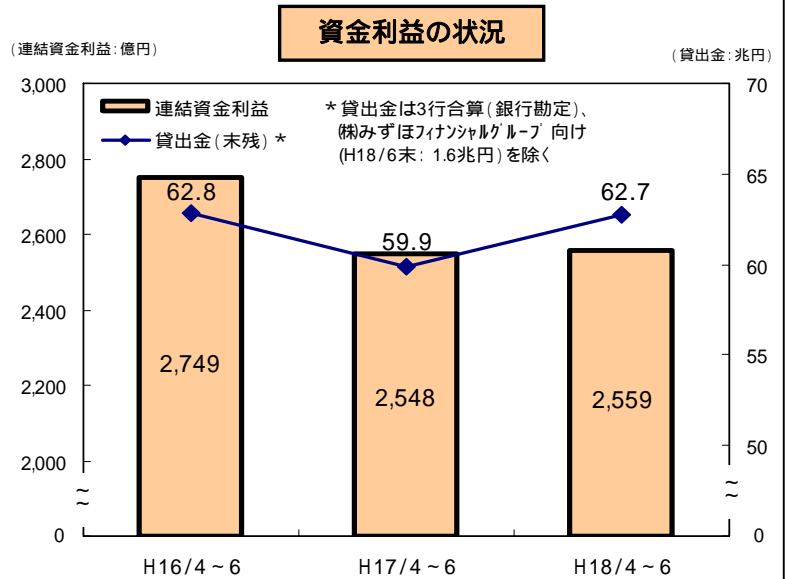
1:完全希薄化後EPS
=潜在株式調整後1株当たり四半期純利益*
(*潜在株式が期首株価に基づき転換する前提)

2:自己資本当期純利益率
=当期純利益*÷{(期首+期末株主資本および評価・換算差額等*)/2}×100
(*四半期純利益×365日/91日で年度換算)
(**当第1四半期末以外は旧・資本の部を使用)

グループ総合収益力の着実な増強

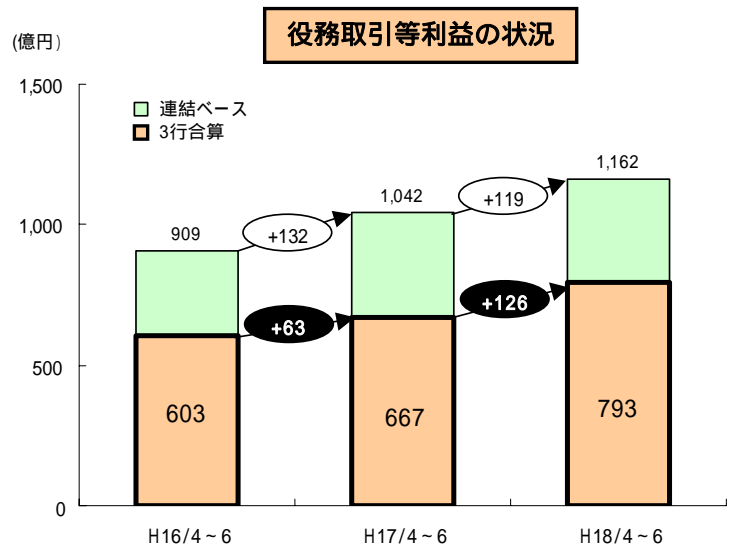
金利収支の状況

- ・ 連結ベースの資金利益は、貸出金収支の減少幅の縮小や企業業績回復を背景とした受取配当金の増加もあり、前年同期比増加に転じました。
- ・ 貸出金残高につきましては、海外貸出金に加え、取り組みを強化してきた中堅・中小事業法人のミドル層向け貸出や住宅ローン、オリコ提携ローンを中心に、平成17年6月末比残高を伸ばしております。



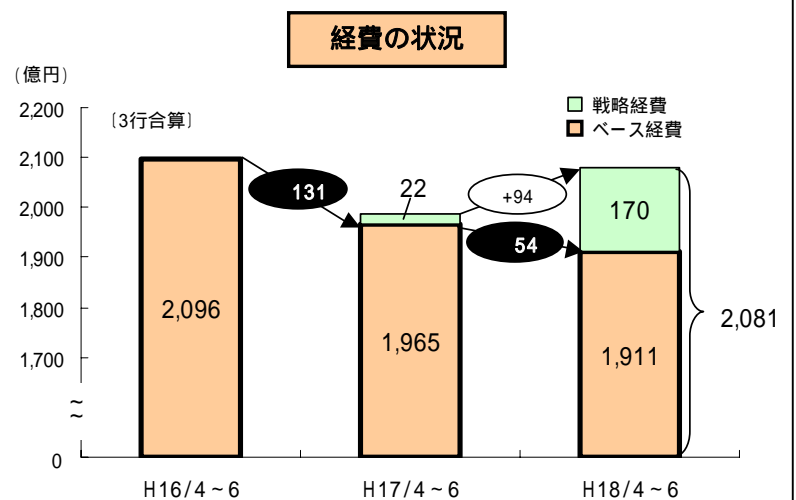
非金利収支の状況

- ・ 役務取引等利益は、引き続き着実に増加しております。3行合算で見れば、126億円(増加率18.8%)の増加となっております。
- ・ 法人部門等では、決済・外為関連収益、海外部門の役務収益、信託の財産管理部門が順調に伸びております。
- ・ 個人部門は、コンサルティング営業力の強化に注力してきた結果、投信・年金保険関連手数料が着実に増加しております。



経費の状況

- ・ 「ベース経費」は、人件費の減少やIT関連費用等の削減により、前年同期比54億円減少しております。
- ・ 一方、トップライン収益増強のための施策として、「戦略経費」を170億円投下した結果、経費全体として、前年同期比94億円増加いたしました。



・規律ある資本政策の推進

当グループは、平成 18 年 7 月に公的資金の返済を完了いたしました。今後も、資本の質の改善やトプラインの成長戦略を支える資本基盤の強化を図るべく、「規律ある資本政策」を推進して参ります。

➤ 公的資金の完済

- 平成 18 年 7 月に 6,000 億円(発行価格)の公的資金優先株式の取得および消却を実施したことにより、公的資金を完済いたしました。

当グループは、平成 10 年 3 月および平成 11 年 3 月に、総額 2 兆 9,490 億円の公的資金によるご支援をいただき、以降 8 年余りの長きに亘り公的資金に支えていただいたことで、経営の健全化につとめることができました。

みなさまのご理解とご支援に対しまして、心より、厚く御礼申し上げます。

➤ 当社普通株式の買戻し

- また、7 月、子会社のみずほフィナンシャルストラテジーが保有する当社普通株式について、131,800 株(総額 1,299 億円)の買戻し消却を実施いたしました。

なお、残るみずほフィナンシャルストラテジー保有の当社普通株式(261,040 株)につきましても、引き続き当社グループの財務状況等を勘案しつつ、来年度以降も買戻し消却を進める方針です。

・その他(財務健全性)

平成 18 年 6 月末の連結自己資本比率は、11.51%と十分な水準を確保する等、引き続き、高水準の財務健全性を維持しております。

(単位:億円, %)	平成18年6月末	
		H18/3末比
BIS自己資本比率(連結)	11.51%	0.08%
Tier1比率	6.24%	+0.37%
繰延税金資産純額(連結)	5,998	+3,041
対Tier1比率	12.5%	+6.0%
金融再生法開示債権 (3行合算)	10,340	187
不良債権比率	1.42%	+0.00%
その他有価証券評価差額 (連結)	16,987	5,026

当第1四半期末から繰延ヘッジ損益に対し税効果会計を適用
純資産直入処理対象分

本資料における「3行合算」の計数については、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の3銀行単体を合算した計数を示しております。
なお、当該期以前の計数については、上記3銀行の傘下にあった再生専門子会社(平成 17 年 10 月 1 日に親銀行と合併)の計数を合算しております。

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況

【連結】

		平成19年3月期 第1四半期		比較	平成18年3月期 第1四半期	(参考) 平成18年3月期
(億円)						
連 結 粗 利 益	1	4,760	6	4,753	20,024	
資 金 利 益	2	2,559	10	2,548	10,626	
信 託 報 酬	3	144	8	153	788	
うち信託勘定与信関係費用	4	-	3	3	14	
役 務 取 引 等 利 益	5	1,162	119	1,042	5,559	
特 定 取 引 利 益	6	490	181	308	2,049	
そ の 他 業 務 利 益	7	403	296	700	1,000	
営 業 経 費	8	2,620	69	2,690	10,952	
不 良 債 権 処 理 額 (含む一般貸倒引当金純繰入額)	9	0	8	9	847	
株 式 関 係 損 益	10	417	55	361	2,315	
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	24	1	23	91	
そ の 他	12	67	39	106	1,421	
経 常 利 益	13	2,513	181	2,332	9,210	
特 別 損 益	14	226	32	258	590	
うち貸倒引当金純取崩額等	15	152	138	290	1,393	
うち投資損失引当金純取崩額	16	-	-	-	32	
税金等調整前四半期(当期)純利益	17	2,740	149	2,590	9,801	
税 金 関 係 費 用	18	248	433	681	2,490	
少 数 株 主 損 益	19	183	7	175	811	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	20	2,308	575	1,733	6,499	

株式関係損益には、子会社株式処分益(平成18年3月期第1四半期 121億円、平成18年3月期 424億円)を含んでおります。

与 信 関 係 費 用 (含む信託勘定与信関係費用)	21	151	126	277	532
-------------------------------	----	-----	-----	-----	-----

与信関係費用(21) = 不良債権処理額(含む一般貸倒引当金純繰入額)(9) + 貸倒引当金純取崩額等(15) + 信託勘定与信関係費用(4)

(参考)

連 結 業 務 純 益	22	2,054	56	2,110	9,225
-------------	----	-------	----	-------	-------

連結業務純益(22) = 連結粗利益(1) + 経費(除く臨時処理分) + 持分法による投資損益等連結調整

連 結 子 会 社 数	23	131	13	118	130
持 分 法 適 用 会 社 数	24	17	2	19	19

【単 体】

<銀行単体(過去計数:再生専門子会社含む)>

(億円)

		平成19年3月期 第1四半期				比較	平成18年 3月期 第1四半期	(参考) 平成18年 3月期
		みずほ銀行	みずほコーポレート 銀行	みずほ信託銀行	合計			
業 務 粗 利 益	1	2,257	1,264	347	3,870	1,375	5,245	16,988
1 資 金 利 益	2	1,487	736	120	2,343	1,385	3,728	11,120
信 託 報 酬	3	-	-	141	141	10	152	779
うち信託勘定と信関係費用	4	-	-	-	-	3	3	14
役 務 取 引 等 利 益	5	416	301	75	793	126	667	3,784
特 定 取 引 利 益	6	176	7	1	170	136	33	334
そ の 他 業 務 利 益	7	177	234	8	420	242	663	969
経費(除く臨時処理分)	8	1,247	612	221	2,081	94	1,987	8,109
2 実 質 業 務 純 益	9	1,009	652	125	1,788	1,473	3,262	8,892
一般貸倒引当金純繰入額	10	-	-	59	59	59	-	2
業 務 純 益	11	1,009	652	65	1,728	1,530	3,258	8,881
うち国債等債券損益	12	88	81	8	0	261	262	1,041
臨 時 損 益	13	47	314	1	363	516	153	987
株 式 関 係 損 益	14	35	335	0	371	182	189	1,997
不 良 債 権 処 理 額	15	12	3	11	4	54	58	1,154
そ の 他	16	23	17	10	3	279	283	1,829
経 常 利 益	17	1,056	966	67	2,091	1,013	3,105	7,894
特 別 損 益	18	159	130	1	291	38	330	1,461
うち貸倒引当金純取崩額等	19	73	141	0	215	146	361	1,805
うち投資損失引当金純取崩額	20	0	-	-	0	0	-	87
税引前 四半期(当期)純利益	21	1,216	1,097	68	2,383	1,052	3,436	9,356
税 金 関 係 費 用	22	140	6	19	153	402	556	2,026
四 半 期 (当 期) 純 利 益	23	1,076	1,104	48	2,229	650	2,879	7,329

1. 銀行単体と再生専門子会社を単純合算しておりますので、再生専門子会社から受領した配当金(平成18年3月期第1四半期 1,200億円、平成18年3月期 1,200億円)を含んでおります。

2. みずほ信託銀行の実質業務純益は、「信託勘定と信関係費用」(4)を控除しております。

与 信 関 係 費 用	24	61	138	47	151	148	299	639
-------------	----	----	-----	----	-----	-----	-----	-----

与信関係費用(24) = 不良債権処理額(15) + 一般貸倒引当金純繰入額(10) + 貸倒引当金純取崩額等(19) + 信託勘定と信関係費用(4)

2. 有価証券評価差額等

【連結】

(1) その他有価証券（時価のあるもの）

		平成18年6月末				平成17年6月末				（参考） 平成18年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほ フィナンシャル グループ （連結）	その他有価証券	318,137	16,164	21,731	5,566	332,138	9,742	11,625	1,882	324,350	21,497	25,759	4,262
	株式	50,650	20,536	21,080	543	40,481	9,916	10,886	969	54,535	24,623	24,927	303
	債券	202,448	2,705	8	2,713	223,678	296	176	472	201,093	2,606	11	2,617
	その他	65,039	1,666	642	2,309	67,979	122	562	440	68,720	520	820	1,340

- (注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、ならびに「買入金銭債権」の一部を含めております。
 2. 時価は、株式については各四半期末前1か月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいております。
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成18年6月末 823億円、平成17年6月末982億円、平成18年3月末 516億円（参考）であります。

(2) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

		平成18年6月末				平成17年6月末				（参考） 平成18年3月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほフィナンシャルグループ（連結）		13,496	180	0	180	15,179	79	104	25	15,361	156	0	157

【単体】

<銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>

(1) その他有価証券（時価のあるもの）

		平成18年6月末				平成17年6月末				（参考） 平成18年3月末			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほ銀行	その他有価証券	157,239	2,311	3,938	1,627	167,746	1,167	1,981	814	164,915	3,358	4,789	1,431
	株式	11,015	3,477	3,711	233	8,258	1,567	1,910	342	11,931	4,377	4,502	124
	債券	142,532	1,342	4	1,346	155,085	303	46	350	146,031	1,291	4	1,296
	その他	3,691	176	223	47	4,401	96	24	121	6,952	272	283	10
みずほコーポレート銀行	その他有価証券	140,029	11,601	15,103	3,501	144,527	7,038	8,015	976	138,450	15,428	17,875	2,446
	株式	35,274	14,381	14,651	270	28,616	6,800	7,397	597	37,792	17,120	17,316	196
	債券	48,230	1,033	2	1,036	57,822	6	115	108	43,547	969	5	975
	その他	56,525	1,745	448	2,194	58,089	232	503	270	57,110	721	553	1,275
みずほ信託銀行	その他有価証券	14,951	1,430	1,819	389	14,538	998	1,074	75	15,460	1,794	2,182	388
	株式	3,750	1,806	1,812	5	3,001	1,033	1,057	24	4,111	2,166	2,168	1
	債券	9,676	322	0	323	9,178	3	10	13	9,981	338	1	340
	その他	1,523	53	6	59	2,358	31	6	37	1,367	33	12	46
合計	その他有価証券	312,220	15,343	20,861	5,518	326,812	9,204	11,071	1,867	318,826	20,581	24,848	4,266
	株式	50,039	19,664	20,174	510	39,876	9,401	10,365	964	53,836	23,664	23,987	323
	債券	200,439	2,698	8	2,706	222,086	300	172	472	199,560	2,599	11	2,611
	その他	61,741	1,622	678	2,301	64,849	103	534	430	65,429	483	848	1,332

- (注) 1. 有価証券のほか、譲渡性預け金等を含めております。
 2. 時価は、株式については各四半期末前1か月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいております。
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成18年6月末 823億円、平成17年6月末982億円、平成18年3月末 516億円（参考）であります。

(2) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）

(億円)

	平成18年6月末				平成17年6月末				(参考) 平成18年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	13,496	180	0	180	15,179	79	104	25	15,361	156	0	157
みずほコーポレート銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	13,496	180	0	180	15,179	79	104	25	15,361	156	0	157

(3) 子会社・関連会社株式（時価のあるもの）

(億円)

	平成18年6月末				平成17年6月末				(参考) 平成18年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	670	788	788	-	670	331	331	-	670	1,290	1,290	-
みずほコーポレート銀行	116	295	295	-	116	177	177	-	116	410	410	-
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	787	1,084	1,084	-	787	509	509	-	787	1,700	1,700	-

(参考)

評価差額（純資産直入処理対象分）

その他有価証券（時価のあるもの）に係る評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額を控除した金額（純資産直入処理の対象となったもの）は以下のとおりであります。

【連結】

(億円)

	平成18年6月末			平成17年 6月末	(参考) 平成18年 3月末
	評価差額	平成17年 6月末比	(参考) 平成18年 3月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	16,987	8,228	5,026	8,759	22,014
株式	20,536	10,619	4,087	9,916	24,623
債券	2,374	1,095	30	1,279	2,344
その他	1,173	1,295	908	122	264

【単体】

<銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>

(億円)

	平成18年6月末			平成17年 6月末	(参考) 平成18年 3月末
	評価差額	平成17年 6月末比	(参考) 平成18年 3月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	16,166	7,944	4,931	8,222	21,098
株式	19,664	10,263	3,999	9,401	23,664
債券	2,368	1,084	29	1,283	2,338
その他	1,130	1,234	902	103	227

3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単 体】

< 銀行単体 >

(億円)

	平成18年6月末			平成17年6月末			(参考) 平成18年3月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益
みずほ銀行	1,216	2,832	1,615	2,159	2,265	106	1,309	2,940	1,631
みずほコーポレート銀行	4,690	6,076	1,386	5,738	5,423	314	4,583	6,104	1,521
みずほ信託銀行	505	554	49	501	569	67	499	543	44
合 計	6,412	9,463	3,051	8,399	8,259	140	6,391	9,588	3,196

(注) 繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

4. 金融再生法ベースの 카테고리による開示債権

【連結】

	平成18年6月末			平成17年6月末	(参考) 平成18年3月末
	平成17年6月末比	(参考) 平成18年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,418	808	151	2,226	1,569
危険債権	3,412	4,609	216	8,022	3,629
要管理債権	5,524	560	152	4,964	5,677
合計	10,354	4,857	521	15,212	10,875

(信託勘定)

	平成18年6月末			平成17年6月末	(参考) 平成18年3月末
	平成17年6月末比	(参考) 平成18年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	22	-	22	-
危険債権	289	267	289	21	-
要管理債権	1	50	1	51	0
合計	290	194	290	96	0

(連結 + 信託勘定)

	平成18年6月末			平成17年6月末	(参考) 平成18年3月末
	平成17年6月末比	(参考) 平成18年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,418	831	151	2,249	1,569
危険債権	3,701	4,342	72	8,043	3,629
要管理債権	5,526	510	151	5,015	5,677
合計	10,645	4,662	230	15,308	10,876

(注) 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

【単 体】

<銀行単体（過去計数：再生専門子会社含む）>

（銀行勘定 + 信託勘定）

（億円：％）

	平成18年6月末	平成17年6月末比	(参考) 平成18年3月末比	平成17年6月末	(参考) 平成18年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,192	658	116	1,851	1,308
危険債権	3,635	4,098	83	7,734	3,552
要管理債権	5,511	511	155	5,000	5,667
合計	10,340	4,245	187	14,586	10,528
(不良債権比率)	(1.42)	(0.75)	(0.00)	(2.18)	(1.41)

<みずほ銀行>

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	933	51	47	985	981
危険債権	2,380	1,788	164	4,169	2,545
要管理債権	2,386	184	71	2,571	2,458
合計	5,701	2,024	283	7,726	5,985

<みずほコーポレート銀行>

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	225	548	65	774	291
危険債権	869	2,121	34	2,991	903
要管理債権	2,452	402	72	2,050	2,525
合計	3,547	2,268	172	5,816	3,720

<みずほ信託銀行>

（銀行勘定）

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33	35	2	68	35
危険債権	96	456	6	552	103
要管理債権	670	343	12	326	682
合計	800	147	21	947	822

（信託勘定）

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	22	-	22	-
危険債権	289	267	289	21	-
要管理債権	1	50	1	51	0
合計	290	194	290	96	0

（注） 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

5. 国内預金の状況

【単 体】

< 銀行単体 >

		平成18年 6 月末	平成17年 6 月末比	平成17年 6 月末	(参考) 平成18年 3 月末
みずほ銀行		519,687	14,794	504,893	523,216
	うち個人	303,695	6,330	297,365	299,459
みずほコーポレート銀行		106,956	4,642	102,313	109,281
	うち個人	71	21	92	88
みずほ信託銀行		26,495	2,780	23,714	24,820
	うち個人	17,942	264	17,677	17,555
合 計		653,139	22,217	630,921	657,318
	うち個人	321,710	6,574	315,136	317,102

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

6. 預金・貸出金の残高

【単 体】

(1) 預金残高

< 銀行単体 >

		平成18年 6 月末	平成17年 6 月末比	平成17年 6 月末	(参考) 平成18年 3 月末
みずほ銀行		520,233	14,876	505,357	523,683
みずほコーポレート銀行		190,136	22,903	167,233	188,071
みずほ信託銀行		26,495	2,764	23,730	24,926
合 計		736,865	40,544	696,321	736,681

(2) 貸出金残高

< 銀行単体 (過去計数 : 再生専門子会社含む) >

		平成18年 6 月末	平成17年 6 月末比	平成17年 6 月末	(参考) 平成18年 3 月末
みずほ銀行		331,840	10,260	321,579	341,885
みずほコーポレート銀行		277,292	32,021	245,271	282,635
みずほ信託銀行		34,970	1,935	33,034	35,326
合 計		644,102	44,217	599,885	659,847

(注) 貸出金残高に含まれている(株)みずほフィナンシャルグループ向け貸出金は、平成18年6月末 1兆6,380億円(みずほ銀行7,280億円、みずほコーポレート銀行9,100億円)、平成18年3月末 9,650億円(みずほ銀行6,230億円、みずほコーポレート銀行3,420億円)であります。

7. 連結自己資本比率

【連結】

(%, 億円)

		平成18年6月末	(参考) 平成18年3月末	
みずほ フィナンシャルグループ	連結自己資本比率 (国際統一基準)	11.51%	11.59%	
	連結Tier I 比率	6.24%	5.87%	
	Tier I	47,885	45,559	
	Tier II (算入額)	41,603	45,540	
	控除項目	1,124	1,167	
	自己資本	88,364	89,932	
	リスクアセット	767,189	775,345	
みずほ銀行	国内基準	連結自己資本比率	10.50%	10.28%
		連結Tier I 比率	6.16%	5.76%
	(参考) 国際統一基準	連結自己資本比率	11.08%	10.90%
		連結Tier I 比率	6.15%	5.69%
みずほコーポレート銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	12.44%	12.81%
		連結Tier I 比率	7.14%	6.89%
みずほ信託銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	14.29%	14.42%
		連結Tier I 比率	7.85%	7.56%